

那須高校 タイム

地域ボランティア活動

今年度、那須高校ではさまざまなボランティア活動を行っています。主に家庭クラブ、JRC部、生徒会などが地域ボランティア活動を実施しており、イベントでは若い力で地域を盛り上げ、高齢者施設ではお年寄りと心温まる交流の時間を過ごしています。生徒たちは、これらの活動を通して得た経験を自らの成長に繋げており、今後もその進化が期待されます。



JRC部～地域に寄り添う赤十字精神～

JRC（ジュニアレッドクロス）部は、赤十字の精神に基づき、世界の平和と人類の福祉に貢献できる青少年を育成することを目的とした部活動です。生徒たちは、自ら望ましい人格と精神を形成することを目指し、学校内外でボランティア活動を行っています。

この夏「デイサービスはーとぽっぽ」へ2度訪問し、レクリエーションの時間に利用者の方々と交流しました。自分たちで考案したゲームを事前に準備し、ゲームの説明や進行を行いながら一緒に楽しみました。その他にも、九尾まつりでは社会福祉協議会のブースを手伝い、社会福祉の大切さを学びました。黒田原夏まつり、「なすの苑」の納涼祭など、多彩なボランティア活動に積極的に参加しています。



栃木県立那須高等学校

那須町大字寺子乙3932-48 TEL/0287(72)0075

tochigi-edu.ed.jp/nasu

「那須高校タイム」は生徒会の生徒
と高校魅力化コーディネーターが共に作るページです

那須高校の家庭クラブでは、様々なイベントや交流会での活動において、生徒たちが主体的に企画から実施までを担っています。今年も、特別養護老人ホーム「なすの苑」との長年にわたる交流会が開催されました。今回は、高齢者の方々と「ちぎり絵」を作る企画を立案し、旬の野菜をテーマにベースとなる材料や折り紙を事前に準備。当日は、高齢者の皆さんと協力して、ちぎり絵を完成させました。また那須町の一大イベントである「九尾まつり」では、ボランティアとして総合案内所やステージ運営、狐メイクなどを担当し、祭りの盛り上げに貢献しました。

(コーディネーター 佐藤達夫)

家庭クラブ～主体的な活動で地域貢献～